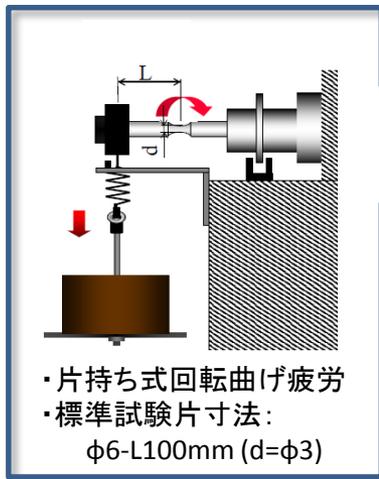


高耐久性鉄系焼結部材の開発

焼結部材は量産性・コストに優れているが、気孔があり一般に疲労強度に劣ることから高信頼性が必要とされる部品への適用があまり進んでいない。

疲労寿命に優れた鉄系焼結部材の開発のため、**複数の疲労特性(SNカーブ)を効率よく短期間で取得**できるギガサイクル回転曲げ疲労試験機を用いて開発部材の評価を行った。熱処理及び材料系の最適化を図り、従来部材に対して高強度化を達成した。



メーカー名：(株)山本金属製作所
形式：YRB200L



ギガサイクル回転曲げ疲労試験機
(同時4連式疲労試験機×4ユニット)

応力振幅設定範囲：32～1,365MPa
(標準試験片寸法において)

回転速度：1,000～4,000rpm
同時試験本数：最大16本
試験環境：大気(室温)、
高温(100～600℃)、
塩水滴下(最大2.2ml/min)

<主な仕様>

SNカーブ7本を1か月未満で取得
(従来法では5ヶ月程度必要)

